

【定点把握対象感染症発生状況】

小児科定点(7医療機関)

疾病名称\週	12	13	14	15	16
RSウイルス感染症	0.14	0.43	0.43	0.00	0.29
咽頭結膜熱	0.00	0.29	0.00	0.00	0.00
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.43	0.00	0.14	0.29	0.29
感染性胃腸炎	6.57	6.86	6.71	4.57	11.29
水痘	0.71	0.14	1.43	0.57	0.71
手足口病	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
伝染性紅斑	0.57	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	0.57	0.29	0.86	0.29	0.57
ヘルパンギーナ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.14	0.29	0.00

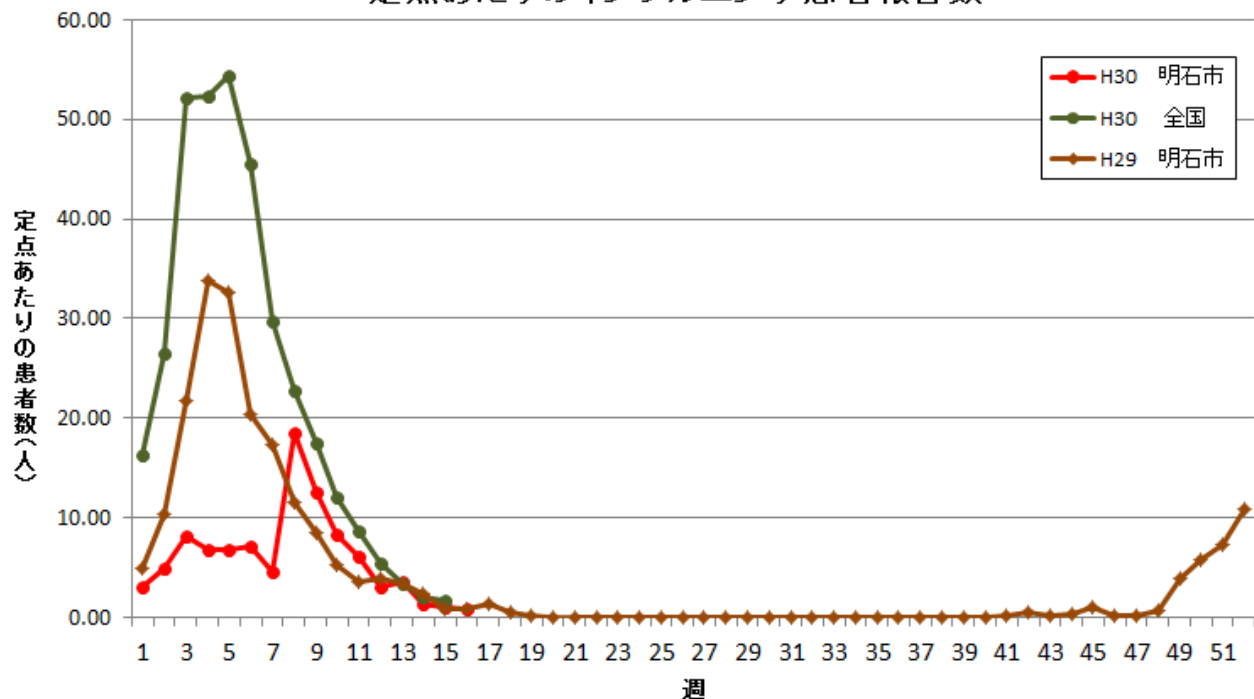
インフルエンザ定点(11医療機関)

疾病名称\週	12	13	14	15	16
インフルエンザ	3.00	3.64	1.36	1.00	0.91

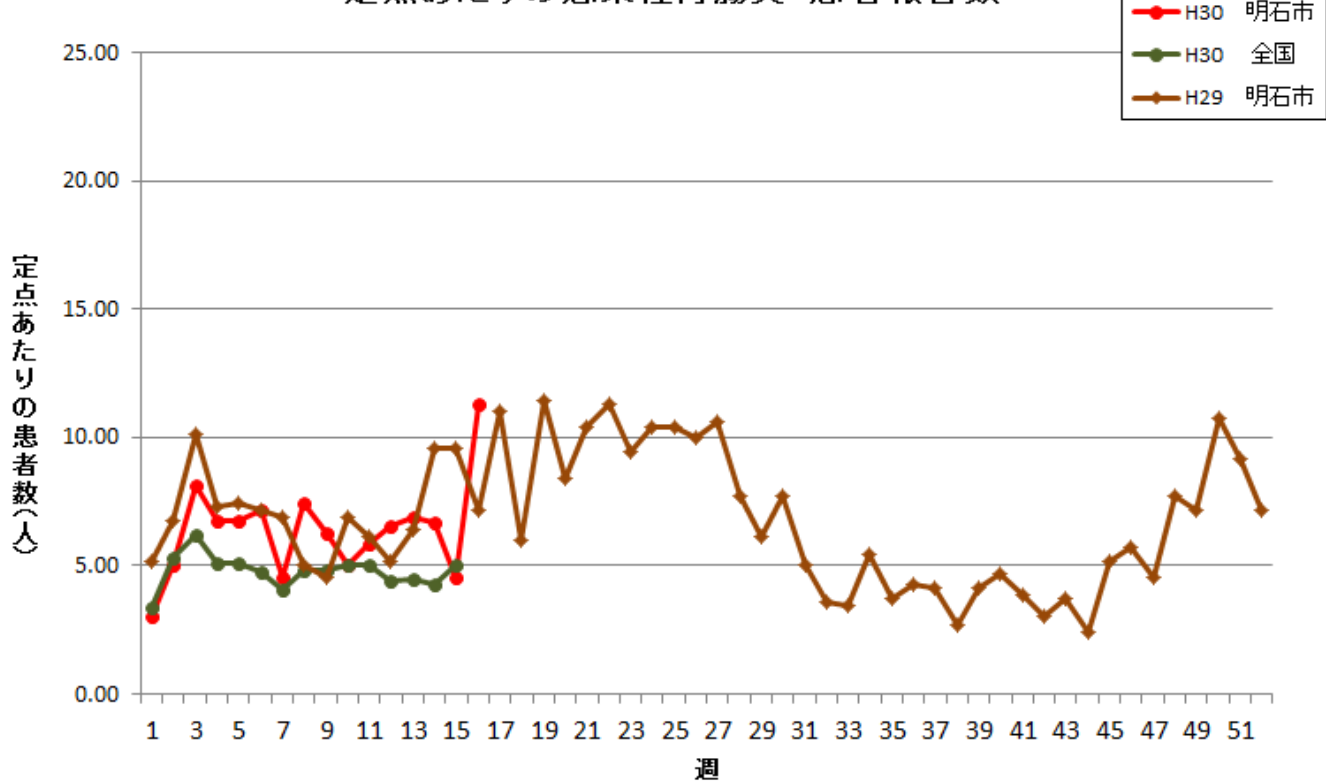
眼科定点(2医療機関)

疾病名称\週	12	13	14	15	16
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.00	0.50	0.00	0.00	0.00

定点あたりのインフルエンザ患者報告数



定点あたりの感染性胃腸炎 患者報告数



あかし保健所管内 感染症発生動向調査(第16週) 2018年 4/16～4/22

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

【全数把握対象感染症発生状況】

感染症分類	疾病名称\週	12	13	14	15	16	H30.1週～累計
二類	結核	2	1			3	18
三類	腸管出血性大腸菌感染症						1
四類	レジオネラ症		1				1
五類	アメーバ赤痢						1
	侵襲性肺炎球菌感染症	1				1	6
	梅毒						1
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症						1

沖縄県で麻しんの患者が増加しています。

3月20日に初発患者が確認されてから4月24日までに70人が検査で麻しんと診断されています。

また、海外でもアジア、アフリカ、ヨーロッパなど、麻しんが流行している地域があります。

麻しんは、感染力が非常に強く、小児が感染すると肺炎、中耳炎、脳炎などの合併症を起こすことがあります。

沖縄県など麻しんが流行している地域に行かれた方で、発熱、発疹等症状が現れた場合は、必ず事前に医療機関に「麻しんかもしれない」ことを連絡の上、医療機関の指示に従い受診してください。

予防にはワクチン接種が有効です。長期休暇などで麻しんが発生している地域へ旅行する際には、ワクチン接種歴を確認し、接種していない場合やワクチン接種歴が不明な場合は、ワクチン接種を検討しましょう。

<関連リンク>

麻しん(はしか)患者の発生について(沖縄県)

<http://www.pref.okinawa.jp/site/hoken/eiken/kikaku/kansenjouhou/measles.html>

麻しんについて(厚生労働省)

http://www.mhlw.go.jp/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryuu/kenkou/kekakaku-kansenshou/measles/index.html

沖縄県における麻疹患者の発生状況について(国立感染症研究所)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/id/655-disease-based/ma/measles/idsc/7952-measles20180406.html>

この週報は速報性を重視しているため、報告数は確定した値ではありません。今後の調査などの結果に応じて、変更が生じることがありますが、ご了承ください。

バックナンバーは明石市のホームページからご覧いただけます。

<https://www.city.akashi.lg.jp/hokensyo/h-yobou/kansen/kansenyoho.html>